

## 第5 平成15～16年中に発生した 主な災害・事故について

# 1 平成16年新潟・福島豪雨及び福井豪雨について

## (1) 平成16年新潟・福島豪雨について

### ① 概要

平成16年7月12日夜から13日にかけて、日本海側から東北南部にのびる梅雨前線の活動が活発となった。13日朝から昼頃にかけて、新潟県中越地方や福島県会津地方で非常に激しい雨が降り、日降水量は栃尾（新潟県栃尾市）で421mm、宮寄上（新潟県加茂市）で316mm、只見（福島県只見町）で325mmを観測するなど、記録的な大雨となった。

この集中豪雨により、新潟県三条市、見附市、中之島町を流れる五十嵐川や刈谷田川では、相次いで堤防が決壊し、多数の浸水害が発生した。

### ② 被害状況（平成17年版消防白書より）

人的被害：死者16名、負傷者83名

住家被害：全壊71棟、半壊5,657棟、一部損壊82棟

床上浸水1,916棟、床下浸水6,261棟

など

### ③ 石川県における対応等

#### ア 緊急消防援助隊の派遣について

新潟県知事から消防庁に緊急消防援助隊の応援要請があったため、消防庁長官から石川県知事に対し、消防組織法第24条の3第1項に基づき、平成16年7月13日、石川県の緊急消防援助隊を新潟県へ出動するよう要請があった。

7月14日出動状況（7隊、34名）

- ・ 指揮支援部隊：1隊（金沢市消防本部）
- ・ 救助部隊：4隊（金沢市、小松市、津幡町、松任石川広域消防本部）
- ・ 後方支援部隊：1隊（金沢市消防本部）
- ・ 航空部隊：1隊（石川県消防防災航空隊）

## (2) 平成16年福井豪雨について

### ④ 概要

平成16年7月17日夜から18日にかけて、活発な梅雨前線が北陸地方をゆっくりと南下したのに伴い、福井県や岐阜県で大雨となった。特に、18日朝から昼前にかけて福井県で非常に激しい雨が降り、美山（福井県美山町）では1時間に96mmの猛烈な雨が降り、期間降水量は7月の月降水量の平年値（236.7mm）を上回る285mmとなった。また、福井市では18日の日降水量197.5mmを観測した。

この集中豪雨により、福井市や美山町を流れる足羽川、清滝川の各地で堤防が決壊し、多数の浸水害が発生した。

### ⑤ 被害状況（平成17年版消防白書より）

人的被害：死者4名、行方不明者1名、負傷者19名

住家被害：全壊57棟、半壊142棟、一部損壊212棟

床上浸水3,323棟、床下浸水10,334棟

など

### ⑥ 石川県における対応等

#### ア 緊急消防援助隊の派遣について

福井県知事から消防庁に緊急消防援助隊の応援要請があったため、消防庁長官から石

川県知事に対し、消防組織法第24条の3第1項に基づき、平成16年7月18日、石川県の緊急消防援助隊を福井県へ出動するよう要請があった。

(イ) 7月18日出動状況（14隊、69名）

- ・ 指揮支援部隊：1隊（金沢市消防本部）
- ・ 消火部隊：1隊（金沢市消防本部）
- ・ 救助部隊：9隊（金沢市、小松市、加賀市、かほく市、津幡町、内灘町、能美郡広域事務組合、七尾鹿島広域圏事務組合、松任石川広域消防本部）
- ・ 救急部隊：1隊（金沢市消防本部）
- ・ 後方支援部隊：1隊（金沢市消防本部）
- ・ 航空部隊：1隊（石川県消防防災航空隊）

(ウ) 7月19日出動状況（7隊、34名）

- ・ 指揮支援部隊：1隊（金沢市消防本部）
- ・ 救助部隊：4隊（金沢市、小松市、津幡町、松任石川広域消防本部）
- ・ 後方支援部隊：1隊（金沢市消防本部）
- ・ 航空部隊：1隊（石川県消防防災航空隊）

## 2 平成16年新潟県中越地震について

### (1) 概要

平成16年10月23日17時56分頃、新潟県中越地方の深さ13kmで、マグニチュード6.8の地震が発生し、新潟県の川口町で震度7、小千谷市、山古志村、小国町で震度6強、長岡市、十日町市、栃尾市、越路町、三島町、堀之内町、広神村、守門村、入広瀬村、川西町、中里村、刈羽村で震度6弱を観測したほか、東北地方から近畿地方にかけて震度1から5強を観測した。

また、同日18時11分頃にマグニチュード6.0の地震が発生し、新潟県小千谷市で震度6強を、18時34分頃にマグニチュード6.5の地震（最大余震）が発生し、新潟県の十日町市、川口町、小国町で震度6強を観測し、本震発生直後1時間以内に震度6強の余震が2回発生するなど活発な余震活動があった。

### (2) 被害状況（平成17年版消防白書より）

人的被害：死者51名、負傷者4,805名

住家被害：全壊3,185棟、半壊13,715棟、一部損壊104,566棟

建物火災：9棟

など

### (3) 石川県における対応等

#### ① 緊急消防援助隊の派遣について

新潟県知事から消防庁に緊急消防援助隊の応援要請があったため、消防庁長官から石川県知事に対し、消防組織法第24条の3第1項に基づき、平成16年10月24日、石川県の緊急消防援助隊を新潟県へ出動するよう要請があった。

10月24～25日（航空部隊は25～27日）出動状況（20隊、84名）

- ・ 指揮支援部隊：2隊（金沢市、松任石川広域消防本部）
- ・ 消火部隊：7隊（金沢市、かほく市、山中町、内灘町、能美郡広域事務組合、七尾鹿島広域圏事務組合、奥能登広域圏事務組合消防本部）
- ・ 救助部隊：4隊（金沢市、小松市、津幡町、松任石川広域消防本部）
- ・ 救急部隊：4隊（加賀市、羽咋郡市広域圏事務組合、松任石川広域、奥能登広域圏事務組合消防本部）
- ・ 後方支援部隊：2隊（金沢市消防本部）
- ・ 航空部隊：1隊（石川県消防防災航空隊）

#### ② 人的及び物資の支援について

石川県及び県内市町村から、人的な支援及び物資の支援を実施した。

##### ア 人的な支援

石川県及び県内市町村から、平成16年10月24日～平成17年3月31日にかけて、延べ300名（県職員117名、市町村職員183名）が新潟県における応急対策及び災害復旧などのために派遣された。

##### イ 物資の支援

石川県及び県内市町村から、平成16年10月25日～11月8日にかけて、アルファ米（26,500食）や乾パン（8,340食）などの食糧及び飲料水、毛布（2,124枚）や使い捨てカイロ（28,236個）などの日用品などの救援物資を提供した。